

二山海關方面の状況

承德ヨリ一部(北部隊約五〇〇)ト判断セラルモ八月二十三日凌

源ヲ經テ建昌ニ進出シ來リ直ニ所在滿軍約一〇〇ノ武装

解除ヲ實施セリ

八月十九日ハ軍ハ綏中ニ到着シ之ト関係シ約一ヶ師團

錦州方面ヨリ進出シ來タリ錦西ニ駐セリトノ情報アリ

八月三十日ハ日軍軍ヨリ三十一日山海關ニ到着スル故ト云

ハル如ク連絡アリ又武装解除ヲ要求シ来レリ

當時山海關ニ特警一大隊アリタリ

我方ハソレ軍侵入ニ伴ヒ戦ヲスレトナク北戴河附近

ニ撤退シ現在ニ及ヘリ

問北戴河附近ニ満軍相當駐屯シアルタルハ事實ナリヤ

答冀東地區全般ニ満軍特警約一三〇〇〇アリテ特警一

指揮下ニ在リタリ

問其滿軍警兵對米對河作戰使用之管ナリヤ

答軍ヲハ路ニ對スルモノニテ米ヲ下戰端ヲ開ク場合ハ滿

洲ニ歸還セシムル豫定ナリキ

ニ前回説明ニ對スル質問事項

問ソレ參戰前内蒙ニソレ軍侵入セリヤ

答進入セズ

問ソレ參戰ヲ見越シ京津地區ニ築城ヲ實施シタカ

リニモ張家口大同ニハ実施セザリシ理由

答命令ハ發令シテリモ兵力ノ關係上實施セザラズ

問張家口大同陣地ノ規模

答張家口一ヶ師團分大同一ヶ旅團分

問張家口大同ノ陣地構築遲延ノ理由

答總軍ニ於テ對米作戰ヲ重視セルニヨル

問北支軍自体ニテハ命令ニ實施スルコトハ業サリシヤ

答發令ニモ實施スルカナシ

問京津地區ノ築城ハ實施セリヤ

答燃彈庫ノ部及塘沽秦糸皇島ニ於テ一部著手ニタレキリ

問成配属ノ休中ハ何處ニ在リヤ

答張家口ヲ起矣トシ狀況ニ依リ移動シタリ

問張北陣地ニハ常時兵力アリヤ

答陣地守備ノシハ小數兵力アリタリ

問 118D 上海地区の轉用時期

答 五月上旬

問 128a 成り、抽出時期

答 三月上旬

問 118D 抽出後 4WBa 編成せしむ 118D 残置人員ヲ以テ編

成セシヤ

答 内地ヨリノ補充員ニ他部隊ヨリ要員ヲ轉属セシメテ編成セリ

問 然ラバ戦カハ比賣的付クナリタルアラズヤ

答 然リ

問 降伏時 3KD 主力ヨリ離レアリシ部隊如何

答 6KB 漢口ニ機動歩兵併隊 河南ニ在リタリ

問 兵力配備要圖中 3WB 北平―石門間ノ鉄道警備ヲ擔當

スルモノナリヤ

答 北平―高碑店 北平―密雲 北平―青龍橋 北平―

部坊、鉄道警備及北平市、防衛等ヲ擔任スリタリ

問 7708ハ保定附近警備ヲ擔任シアリシヤ

答 然リ

問 特別警備隊ノ編成時期及編成要領

答 昭和十八年十月頃、憲兵主体トシテ要員ヲ他部隊ヨリ轉属

セシメテ編成セリ

問 1310ノ所在地

答 韶洲 270 1310ヲ北支ニ轉用スルコト言フ事ハ蘇俄連絡ニシテ

正式ニ決定セルモノニアラス



對米作戰準備ニ就テ

百八

一 米軍ノ支那大陸上陸判断

全般トシテ、米軍南滿諸島攻略前途、自諸島

ニ對スル上陸、自ヨリ判断シテ、タルモ支那大陸ニモ

米軍上陸ノハ、算相當クナリト判断スル

支那大陸ニ上陸スルモノトシテ、其ノ順序、南支(廣

東)上海、山東(青島)ト判断スル

1819

南の諸島攻略後米軍は支那大陸より軍を本土  
上陸作戰ノ公算トスナレド

而シテ支那大陸ニ對シテは上陸ノ公算ハ少クナリシモ  
上陸スル場合アルヲ考慮シ北支軍トシテ山東方  
面(青島方面)ニ所要ノ作戰準備ヲナセリ

問、北支軍ハ如何ク準備セラルルモ總軍ノ意向如何

答、總軍ハシテ上海ヲ重視シ山東ノ第一トシテアリ

北支軍トシテ米軍由東方面ニ上陸セル場合ノ判断

時期 一九四五年七月以降

上陸目的

1. 青島附近ヲ占領シ海軍基地ノ設置

2. 海軍基地設置ノミテテラス攻勢的略占見地ヨリ

濟南附近迄進出

上陸兵力

又イ、場合 四一五ヶ師團

又ロ、場合 十ヶ師團前後

山東以外、渤海地區ニ上陸スル場合、塘沽、秦皇

島合計ニテ四一五ヶ師團

ニ作戦指導要領

ニ方針

米軍、山東方面上陸、際ニテ其ノ海空基地ヲ

定ヲ妨害スルト共ニ努力ヲ出スルヲ強要ス

朱軍深ク濟南附近ニ進出スル場合ニ於テ是レ濟

南附近ハ最後迄確保ス

塘沽秦皇島方面ノ上陸ニ際シテハ極力其ノ企

圖ヲ妨害スルヲ努力ス

必要領

山東半島ニ上陸セル四一五ヶ師團ニ對シテハ持久

戦ヲ行フ

○總軍ハ上海方面ニ上陸セラル事明瞭トナシテ  
海方面ノ兵力ヲ轉用シ山東ノ米軍ニ對シテ  
得ル限リノ打撃ヲ興フ

ハ上海山東同時ニ上陸セル場合ハ上海方面ヨリ兵  
力轉用不能トナル為 山東ハ北支軍ノミナリ  
作戰ヲ遂行ス

1824

問、東、海州、上海、方面、同時、作戦、ヲ考、ル、ハ、ザ、ラ、ズ、ヤ  
答、考、ル、ハ、ナ、リ

ニ、東、ノ、一、場、合、集、中、シ、得、ル、兵、力、ハ、南、京、上、海、ヲ  
又、師、團、前、後、北、支、ヲ、一、抽、出、兵、力、ヲ、合、シ、セ、ル、ハ、今  
師、團、ノ、打、撃、ノ、兵、力、ヲ、集、中、ス、ル、如、ク、考、ル、ハ、ナ、リ

問、右、場、合、北、支、ヲ、一、兵、力、ハ、何、レ、ヲ、一、抽、出、ス、ル、ヤ  
答、A、B、方、面、ヲ、一、抽、出、ス

光緒二十九年上陸スルキト段定シ先頭兵團ハ一月後

八月戰場ニ到着スルニ所要兵力集中其ノ完

全戦力發揮ハ四月後ノ十月迄ナリ

但ニ戦況之ヲ要員ニ到着者兵團ヨリ逐次戦闘ニ

加入スルニトシ得ベシ

即チ左ノ如シ但ニ空軍集結ノ願慮シ徒歩行軍トス

八月廿一日



12A 方面よりハニヶ月

中支方面よりハ三ヶ月

所要ノ作戦準備ノ為 一ヶ月 計四ヶ月

本集中完了時ノ兵力

山東國有ノ兵ノ590 50<sub>0</sub> 100<sub>0</sub> 900<sub>0</sub> 1100<sub>0</sub> 1200<sub>0</sub> (三ヶ師團半一後)

(延安軍ノ蠢動多シ實際對米作戰ニ使用)

可能ノ兵ノ590 50<sub>0</sub> 100<sub>0</sub> 900<sub>0</sub> 1100<sub>0</sub> 1200<sub>0</sub> 他ノ對延安軍兵力

570八月初旬關東軍(北鮮威興)ニ轉用セラレタ

カ補填ノ爲中支ヨリ470ヲ補充セラレタル主力カ

最近到着セル状態ナリ)

12Aヨリ一ヶ師團

1Aヨリ二ヶ師團

ハ山東方面陳地ノ狀況

青島附近海軍ヲ合シテ師團分四%完了

(1931)

1828

濟南附近

ミチノ國分 〇%完了

四軍戰準備上困難之感のシ點

采玉決戦、為六月多數、將校班、兵各、資材ツ

月地、轉屬(運送)セリ

〇關東軍ニ對スル兵力轉用 (630, 590, 1170)

又冬季、トナルハ、全般事項

〇米軍、池邊、及路後、旅達軍、ト、テ、大陸、海岸、作戦

支那艦隊

即チ本土に上陸スル米軍ヲ一兵多ク大陸ニ引キツケ

本土ノ負擔ヲ輕クシ以テ派遣軍ノ自衛ノ兵力ヲ遊

兵化ヲ避ケンガ爲ナリ

必ズ東突用ニ一ニテ師團上陸シ空軍基地ヲ設テ

ヒシレタル場合我方トシテハ之ニ對スル處置ハ共匪

地形ノ兵力上最モ困難ナリ

1830

又之果攻略シラレタル場合を概不同様ナリ

間、突用ニ空軍基地設定可能ナリ又

答、中、小型用ハ可能、大型用ハ米軍ノ物量ニシテ

以テセバ可能ナルベシ

但シ之ガ基地設定作業ニ多少ノ時日ヲ要

スベシ

小海州附近上陸ノ場合BA、如何ニカ指揮スルカハ決定

1831

08.11

シテラカリシト實際ノ場合ハ如何ニ指揮スルコトカ

ヘアリタリ

研究員

六以上ニ關スル

~~山東省軍~~  
山東省軍

問 青島軍獨上陸ノ際ノ使用兵力

答 轉用兵力ノ外固有兵力(59050名)ニ使用スル故

實際ハ十ヶ師團前後ナルベシ

問 三ヶ獨營ヲシテ山東省軍ノ治安ヲ確保スル目

其アリシヤ

答 治安確保ノ見込トシ要點ノミヲ確保スルニ止マル

トシ

問 経済軍ヲ對米作戦ニ使用スル意向アリシヤ

答 ナシ

問 延安新四軍ト米軍トノ協同ニ就テ考ヘシヤ

答 飛行場ノ設定ニシテ協力ヲ考ヘアリ

1833

明に乳低下シヨリ困難ヲ感セシ事ナキヤ

終戦時迄用リシ事ナシ終戦時以降若キ感ナシ

但し併校ノ日起轉屬シヨリ下級指揮官ノ大隊

長以下ノ素直低下セルコトハ事ノ實ナリ

1834